

土砂災害想定避難訓練を行いました

11月29日(水)に、土砂災害想定避難訓練を行いました。本校は、土砂災害時は、避難所になっていません。裏山が崩れることも想定して、別の場所に避難することになっています。

11月29日(水)の土砂災害想定避難訓練では、平荘会館に避難しました。実際には、両荘中学校も避難場所になっています。

子どもたちには、土砂災害の兆候(前兆現象)として、「崖から水が噴き出す」「崖から水が濁る」「崖に亀裂が入る」「小石がパラパラと落ちてくる」「崖から音がする」等を伝えています。

どのような災害でも、大切なことは、危険なところから離れることです。



「いざ」という時のために、避難訓練をしています。1学期の避難訓練と2学期の避難訓練は、内容が違います。どんな災害であっても、その災害から自分の身を守ることが大切です。そして、人と人とのつながりが大切です。日頃のあいさつが、自分と地域の人をつないでいます。進んであいさつをしてほしいと思います。

小一小連携を行いました（5年生）

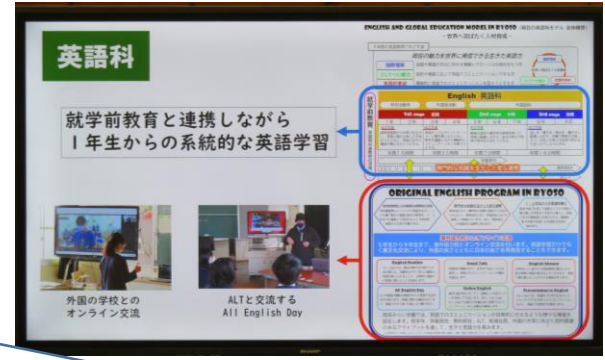
5年生が、上荘小学校の5年生とオンラインで交流を行いました。テーマは、「自然学校」です。9月に実施した自然学校で自分たちが学んだことを伝えました。



自然学校の1日目から5日目まで、プログラムの紹介をしました。
上荘小学校の5年生から質問を受け、丁寧にこたえていました。上荘小学校の5年生は、キャニオニングや「グッキー」のダンスに興味を示していました。平荘小学校の5年生は、実際に「グッキー」を踊ってもらっていました。楽しく交流ができました。

家庭教育大学を実施しました（最終）

12月2日（土）の午後2時より、平荘小学校多目的室において、家庭教育大学を行いました。講師に加古川市教育委員会の方々をお招きし、『両荘みらい学園』について、1学期よりもさらに具体的に説明をしていただきました。



両荘みらい学園の特色として、『英語科』と『ふるさとみらい科』があります。
また、義務教育学校で『4・3・2制』の中で、クラブ活動と部活動の兼ね合いについても説明がありました。
校時表では、1～4年生は45分授業で、7～9年生は50分授業になります。そして、5・6年生は、中1ギャップを防ぎ、緩やかな中等教育への移行として、基本は45分授業ですが、3・4校時は50分授業を実施します。校時表の中で、業間と昼休みは1～9年生までが一緒に過ごせる時間となっています。
最後は、保護者の皆様の質問を受け付けました。この会をもって両荘みらい学園の全体説明会は終了です。今後は個別対応となりますので、質問がありましたら、小学校に連絡をお願いします。

